

(※1) ActiveX のインストールが必要となります。尚、Windows 2000およびMAC OSではご利用になれません。

インターネット環境に常時接続可能な状態であることが必要です。(ADSL/CATV/FTTHなどのブロードバンド環境)

(※2) 著作権保護機能(CPRM)対応のSDスロットカードが必要となります。

(※3) 著作権保護機能(CPRM)対応のケーブルとご利用の機種用の対応ドライバのインストールが必要となります。

(対応機種のみ利用可能)また、機種により端末の設定をUSBデータ通信モードへ切り替えていただく必要がございます。

<株式会社ビジネス・ブレイクスルーについて> <http://www.bbt757.com/>、<http://www.ohmae.ac.jp/>

BBTは21世紀のデジタルネットワーク・ブロードバンド社会において革新的かつ先端的なマネジメントコンテンツと遠隔教育システムを国内外に展開することにより、新しい遠隔型双方向教育の無限の可能性を追求し、グローバルに活躍することのできる人材の育成を行っている。1998年4月の創業以来、主に社会人を対象としたビジネスの基礎から専門分野別に至るまで、独自で企画開発した5,000時間を超える充実したコンテンツを保有し、多様な配信メディア(衛星放送、ブロードバンド、携帯端末)を利用したマネジメント教育プログラムを提供するとともに、ビジネス・ブレイクスルー大学院大学(学長:大前研一、文部科学省認可)など日本最大規模の経営大学院も運営している。

<大前研一プロフィール>

1943年、福岡県に生まれる。早稲田大学理工学部卒業後、東京工業大学大学院原子核工学科で修士号を、マサチューセッツ工科大学大学院原子力工学科で博士号を取得。(株)日立製作所原子力開発部技師を経て、1972年、マッキンゼー・アンド・カンパニー・インク入社。以来ディレクター、日本支社長、アジア太平洋地区会長を務める。

世界の大企業やアジア・太平洋における国家レベルのアドバイザーとして活躍のかたわら、グローバルな視点と大胆な発想で、活発な提言を行っている。

「ボーダレス経済学と地域国家論」提唱者。ウォールストリート・ジャーナル紙のコントリビューティング・エディターとして、また、ハーバード・ビジネスレビュー誌では経済のボーダレス化に伴う企業の国際化の問題、都市の発展を中心として広がっていく新しい地域国家の概念などについて、継続的に論文を発表している。この功績により1987年にはイタリア大統領よりピオマンズ賞を、1995年にはアメリカのノートルダム大学で名誉法学博士号を授与された。英国エコノミスト誌は現代世界の思想的リーダーとしてアメリカにはピーター・ドラッカーやトム・ピーターズが、アジアには大前研一がいるが、ヨーロッパ大陸にはそれに匹敵するグールー(思想的指導者)がいない、と書いた。同誌の1993年グールー特集では世界のグールー17人の一人に、また1994年の特集では5人の中の一人として選ばれている。

2005年の《Thinkers50》でも、アジア人として唯一、トップに名を連ねている。2005年、『The Next Global Stage』がWharton School Publishingから出版される。本著は、発売当初から評判をよび、既に13ヶ国語に翻訳され、世界中でベストセラーとなっている。

1992年11月には政策市民集団「平成維新の会」を設立、その代表に就任する。1994年7月、20年以上勤めたマッキンゼー・アンド・カンパニー・インクを退職。同年、国民の間に議論の場を作るとともに、人材発掘・育成の場として「一新塾」を設立し、2002年9月まで塾長として就任。97年にカリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)大学院公共政策学部教授に主任。96年には起業家養成のための学校「アタッカーズ・ビジネス・スクール」を開設、塾長に就任し現在に至る。現在、(株)ビジネスブレイクスルー(BBT757)代表取締役社長、(株)大

前・アンド・アソシエーツ、(株)大前・ビジネス・ディベロップメンツ、(株)エブリデイ・ドット・コム(EveryD.com, Inc.)、(株)ジェネラル・サービシーズ(GSI)の創業者兼取締役を務めるかたわら、アカデミー・キャピタル・インベストメンツ(ACI)及び、IDT インターナショナルの取締役、オーストラリアのボンド大学の評議員(Trustee)兼教授。2004年3月に韓国の梨花大学国際大学院名誉教授に、7月に高麗大学名誉客員教授に就任。ペンシルベニア大学ウォートンスクール SEI センターのボードメンバーも兼ねている。2002年9月に中国遼寧省、及び、天津市の経済顧問に就任。2005年4月に本邦初の遠隔教育法によるMBAプログラム(ビジネス・ブレイクスルー大学院大学)を改革、学長に就任。経営コンサルタントとしても各国で活躍しながら、日本の疲弊した政治システムの改革と真の生活者主権の国家実現のために、新しい提案・コンセプトを提供し続けている。経営や経済に関する多くの著書が世界各地で読まれている。

【代表著作】

『企業参謀』

『続・企業参謀』

『平成維新』

『平成維新パートII』

『ボーダレス・ワールド』

『マッキンゼー・ボーダレス時代の経営戦略』

『サラリーマン・サバイバル』

『サラリーマン・リカバリー』

『新・資本論』

『ザ・プロフェッショナル』

『考える技術』

『ドットコム仕事術』

『ロウアーミドルの衝撃』

『新・経済原論』

『心理経済学』

[編集] 訳書

『エクセレント・カンパニー』(トム・ピーターズ、ロバート・ウォーターマン共著)

『ハイ・コンセプト』(ダニエル・ピンク著)

株式会社ウェブストリーム 会社概要

- 社名 :株式会社ウェブストリーム
- 本社 :〒105-0011 東京都港区芝公園 1-3-5 ジーイージャパンビル
- 設立・登記 :2004年(平成16年)6月10日
- 資本金:1450万円
- 役員 代表取締役 柴原 真介
取締役 原 淳一郎
山岸 慎一
名雪 通
- 主要株主:柴原 真介、役員、他
- 事業内容
 - ① インターネットその他の通信回線を利用した画像データ、音声データの提供サービス
 - ② インターネットその他の通信回線を利用した広告業
 - ③ コンピュータおよび通信機器に関するハードウェア・ソフトウェアの開発、販売
 - ④ インターネットその他の通信回線を利用した各種情報提供サービス
 - ⑤ インターネットその他の通信回線に関する技術指導・コンサルティング業務
 - ⑥ 前各号に付帯関連する一切の業務

このリリースに関するお問合せ先

株式会社ウェブストリーム

担当 山岸 (やまぎし)

mailto: sales@webstream.co.jp

TEL. 03-5405-2003

<http://www.sdtoaster.jp/>

<http://corp.webstream.co.jp/>

SD Toaster は、株式会社ウェブストリームの登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

Copyright (C)2011 WebStream CORPORATION. All rights reserved.